1. 化学品及び会社情報

製 品 名	：	**タキシール#600　U－813**
会　　社	：	**タキロンシーアイ株式会社**
住　　所	：	〒671-2421 兵庫県姫路市安富町長野 405
担当部門	：	安富工場 技術グループ
電　　話(緊急連絡先)	：	0790-66-2285
ファックス	：	0790-66-2378
作 成 日	：	2012 年 8 月 1 日
改 訂 日	：	2018 年 2 月 1 日

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	：	非該当
健康有害性		
皮膚感作性	：	区分 1
環境有害性	：	区分外

※上記で記載が無い危険有害性は、区分に該当しない。

GHSラベル要素

絵表示

注意喚起語	：	警 告
危険有害性情報	：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
注意書き	：	熱、火花、裸火、高温付近での作業はしないこと。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。 保護手袋、保護眼鏡を着用すること。 本来の用途以外には使用しないこと。 子供の手の届かない所に保管すること。 環境への放出を避けること。 内容物や容器を廃棄する時は、都道府県知事の許可を受けた 専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物	混合物			
危険有害成分 (危険有害不純物)	酸化チタン(Ⅳ)(無機系充填材に含有) 石油ナフサ　(脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤に含有)			
組　成	化学名 又は一般名	濃度範囲 (wt%)	CAS 番号	官報公示整理 番号(化審法)
	ウレタン樹脂	45～55	——	7-820
	無機系充填材	35～45	登 録	既 存
	脂肪族/脂環式 炭化水素混合溶剤	5～15	登 録	既 存

4. 応急措置

吸入した場合	:	被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動し保温、安静を保つ。 必要に応じ医師の手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	:	汚れた衣類を脱ぎ、触れた部分を水又は微温湯で石鹸を使って洗い落とす。
目に入った場合	:	清浄な水で 15 分間以上洗眼し、眼科医の手当てを受ける。 コンタクトレンズを使用している場合は固着していない限り、取り除いて洗眼する
飲み込んだ場合	:	水で口の中を清浄にし、直ちに医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	:	水・炭酸ガス・泡・粉末・乾燥砂
特有の危険有害性	:	樹脂の燃焼によりシアンガスの有害成分が発生する、又、樹脂中に含まれる顔料が、吸入すると有害な粉じんとして飛散する危険がある。
特有の消火方法	:	可燃性のものを周囲から、速やかに取り除くこと。
消火を行う者の保護	:	適切な保護具（防護マスク等）を使用し風上から消火する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	:	作業の際には、適切な保護具（手袋、防護マスク、エプロン、ゴーグル）を着用する。
環境に対する注意事項	:	本製品を環境中（水域、土壌）に放出してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	:	回収、中和: 本製品はペースト状で流動性がないので、漏出のおそれはないが、漏出物はウエス等で拭き取り、密閉容器に回収する。 二次災害の防止策:火気厳禁の処置をとる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	:	周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 静電気対策のために、装置、機器等の接地を確実に行う。 電気機器類は防爆型（安全構造）のものを用いる。 工具は火花防止型のものを用いる。 局所排気を行い、換気の良い場所で取扱う。
安全取扱注意事項	:	容器はその都度密閉する。皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、眼に入らないように適切な保護具を着用する。
接触回避	:	酸化物・有機過酸化物と混合接触させてはならない。

保管

安全な保管条件	：	火気、熱源から遠ざけて保管する。 湿気を避けて直射日光が当たらない通風の良い屋内貯蔵所に保管する。
混触禁止物質	：	酸化物・有機過酸化物と同一場所に置かない。
容器包装材料	：	移し変えてはならない。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

酸化チタン(Ⅳ)	：	4mg/m^3	（第 2 種粉塵：総粉塵） （原料メーカーMSDS：2013/4/10 による）
脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤	：	1200mg/m^3	（ACGIH） （原料メーカーMSDS：2013/8/9 による）

設備対策	：	火気厳禁の措置をとる。 排気の為の装置を設置する。

保護具

呼吸器の保護具	：	必要に応じ有機ガス用防毒マスクを着用。
手の保護具	：	必要に応じ手袋を着用する。
目の保護具	：	必要に応じ保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	：	必要に応じ長袖を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状態	：	ペースト状
色	：	指定各色
臭い	：	脂肪族系炭化水素臭
融点・凝固点	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：＜-40℃
沸点，初留点及び沸騰範囲	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：147～199℃
引火点	：	55℃
爆発範囲	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：0.6～7.0vol%
蒸気圧	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：210Pa／20℃
蒸気密度(空気=1)	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：＞1
密度	：	1.29 ／ 23℃
溶解度	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：＜0.1wt%／水／20℃
自然発火温度	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：200℃以上

10. 安定性及び反応性

反応性	：	空気中の湿気と反応し硬化するが、通常の使用では危険な反応はない。
化学的安定性	：	通常の取扱いでは安定。
避けるべき条件	：	熱、火花、裸火、着火源付近や高温での保管、混触危険物質との接触を避ける。
混触危険物質	：	強酸化剤
危険有害な分解生成物	：	シアンガス

11. 有害性情報

急性毒性	：	酸化チタン(Ⅳ)：LD_{50}（経口）＞12000mg/kg ：LD_{50}（経皮）＞10000mg/kg 脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤：LD_{50}（経口）＞15000mg/kg LD_{50}（経皮）＞3160mg/kg
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	：	酸化チタン(Ⅳ)：人によっては弱い刺激性がある。 脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤： 長期間の曝露により皮膚に中度の刺激を与える
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	：	酸化チタン(Ⅳ)：眼刺激性あり。 脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤： 短い時間軽度な不快感を及ぼす恐れあり
呼吸器感作性又は皮膚感作性	：	添加剤情報： モルモットを用いた maximization test、Draize test の複数の試験において感作性を示し（NTP GMM. No. 4 (2005)）、ヒトボランティアによる感作性試験で陽性（NTP GMM. No.4 (2005)）、当該物質を扱う作業者のパッチテストで陽性を示す複数の報告がある（NTP GMM. No. 4 (2005)）。
生殖細胞変異原性	：	データ無し
発がん性	：	データ無し
生殖毒性	：	添加剤情報： ラットの経皮投与による発生毒性試験において母体への軽度の毒性が認められたが、胎児への催奇性の所見は見られていない（NTP GMM. No. 4 (2005)）。 一方、ラットの器官形成期に経口投与した発生毒性試験において、着床後死亡率、胎仔の死亡率への影響が認められている（RTECS (2003);NTIS** National TechnicalInformation Service.）
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤： 中枢神経に悪影響することがある
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	：	データ無し
吸引性呼吸器有害性	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤： 飲み込むないし吐き出す最中に、吸引される少量の液が化学的気管支肺炎ないし肺水腫を引き起こす可能性がある

12. 環境影響情報

生態毒性	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤: 水生生物に対する有害性は予測されない。
残留性・分解性	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤: 易分解性であると予測される。
生体蓄積性	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤: 水生生物に対して慢性毒性を及ぼすことは予想されない。
土壌中の移動性	：	脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤: 非常に揮発性が高く、速やかに空気中に拡散する。
オゾン層への有害性	：	モントリオール議定書に記載されている物質の使用は無い。

13. 廃棄上の注意

・内容物及び空容器の廃棄は許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

・燃焼又は解体等により、樹脂に含まれる顔料が、吸入すると有害な粉じんとして飛散する危険があるので、取扱う際は、防護マスクを使用する。

・焼却により発生した廃棄物も同様に産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

・廃棄物の種類:内容物〔廃プラスチック類(安定型産業廃棄物)

14. 輸送上の注意

国連番号	：	非該当
品名(国連輸送名)	：	非該当
国連分類	：	非該当
容器等級	：	非該当
海洋汚染物質	：	非該当
陸上輸送	：	消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、法令の輸送について定めるところに従う。
海上輸送	：	船舶安全法に定めるところに従う。
航空輸送	：	航空法に定めるところに従う。

15. 適用法令

消防法	：	指定可燃物(可燃性固体類)
労安法	：	有機則(第 3 種有機溶剤:石油ナフサ) 表示・通知義務対象物質(酸化チタン(Ⅳ):1～10wt%, 石油ナフサ:5～15wt%)
PRTR 法	：	非該当
毒物及び劇物取締法	：	非該当
大気汚染防止法	：	非該当

水質汚濁防止法	：	油分排出規制対象（石油ナフサ）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律		

16. その他の情報

出典	：	原料メーカーの(M)SDS NITEのGHS分類結果データベース
脂肪族/脂環式炭化水素混合溶剤組成	：	脂肪族 ： パラフィン系 （C8～C12：約 50%） 脂環式 ： ナフテン系 （C8～C13：約 50%）
厚生労働省の室内濃度指針値該当物質の使用状況	：	TVOCを除くDOP(フタル酸ジ-2-エチルヘキシル）・ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン・エチルベンゼン・スチレン・クロルピリホス・DBP・テトラデカン・ダイアジノン・アセトアルデヒド・フェノルカルブの使用は無い。
指針番号	：	171
その他	：	石綿の使用は無い。

【注意】

・記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証するものではありません。尚、新しい知見により改訂されることがあります。

・注意事項は通常の取扱いを対象としたものです。特別な取扱いをする場合には、用途・用法に適した安全対策を講じた上で実施願います。また、本製品を本来の用途以外に使用しないで下さい。